



殺 虫 剤

トランスフォーム™ フロアブル

Isoclast™ active

園芸用殺虫剤
(Transform™ SC)

農林水産省登録
第 24016号



種類名 / スルホキサフロル水和剤
有効成分の種類及び含有量 / スルホキサフロル……………9.5%
その他の成分の種類及び含有量 / 水、界面活性剤 等……………90.5%
物理的・化学的性状 / 類白色水和性粘稠懸濁液体
毒劇法 / 該当なし
消防法 / 該当なし
有効年限 / 5年
包装 / 250ml×20×2 ダンボール箱

TM® : コルテバ・アグリサイエンスならびにその関連会社商標

特 長

- スルホキシイミン系の新規殺虫剤です。現在の知見において、既存のどの系統の殺虫剤とも交差抵抗性は認められていません。
- 幅広い種類のカメムシ目害虫に効きます。20種以上のアブラムシ類とコナジラミ類に対して、卓越した効果が確認されました。
- 浸透移行性と浸達性に優れ、残効性があります。散布後に展葉してくる新葉にも有効成分が移行し、一定期間防除効果が期待できます。
- 速効性があります。散布後すぐにストレッチ症状が観察され、数時間後には多数の虫が落下し死亡します。(カイガラムシ類を除く)
- 耐雨性があります。薬液乾燥後、降雨があっても良好な防除効果が期待できます。

適用病害虫および使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	10アール当り 使用液量	使用時期	使用方法	本剤および スルホキサフロルを含む 農薬の総使用回数	
りんご	アブラムシ類	2000-4000倍	200-700 ℓ	収穫前日まで	散布	3回以内	
	リンゴワタムシ、 カイガラムシ類、 コアオカスミカメ	1000-2000倍					
なし	アブラムシ類	2000-4000倍					
	カイガラムシ類	1000-2000倍					
かんきつ	アブラムシ類	2000倍					
	カイガラムシ類、 アザミウマ類	1000-2000倍					
	ゴマダラカミキリ成虫	2000倍					
ネクタリン	アブラムシ類	1000-2000倍					収穫3日前まで
すもも	カイガラムシ類						
	アブラムシ類						
おうとう	カイガラムシ類	1000-2000倍	収穫7日前まで				
ぶどう			収穫14日前まで				
ばれいしょ	アブラムシ類	2000倍	収穫7日前まで				
ごぼう			収穫3日前まで				
やまのいも							
キャベツ	ネギアザミウマ	100-300 ℓ	収穫前日まで				
だいこん、 レタス、 非結球レタス、 非結球あぶらな科 葉菜類、 ブロッコリー	アブラムシ類						
	はくさい			収穫3日前まで			
	ほうれんそう			収穫14日前まで			
しそ	収穫7日前まで						
きゅうり、 なす、 ピーマン	コナジラミ類			1000-2000倍	収穫前日まで		
トマト、 ミニトマト	コナジラミ類 トマトサビダニ			2000倍	発生初期		
	アブラムシ類						
きく	アザミウマ類			1000-2000倍			
つつじ類	ツツジグンバイ			2000倍			

青文字の作物名はグループ化されていますので詳細は(独)農林水産消費安全技術センターのウェブサイトをご参照ください

上手な使い方

- 薬液を取り出す前に、容器を軽く上下に反転させ、薬液が均一な状態にしてください。
- 浸透移行性には優れますが、過信せず葉裏までむらなく付着するように十分量を散布ください。
- 抵抗性回避のため、作用性の異なる殺虫剤とのローテーション防除に心がけてください。
- マメコバチを使用する場合は、開花期間中の使用はさけてください。



使用上の注意



- 使用前に容器をよく振ってから使用してください。
- 本剤の所要量を所定量の水にうすめ、よくかき混ぜてから散布してください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下の事に注意してください。
 - ・ミツバチの巣箱およびその周辺にかからないようにしてください。
 - ・受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
 - ・関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体など）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチへの危害防止に努めてください。
- 散布器具および容器の洗浄水などは河川などに流さないでください。また、空容器などは環境に影響を与えないように適切に処理してください。
- 間引き菜およびつまみ菜に使用しないでください。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特にはじめに使用する場合には、病害虫防除所など関係機関の指導を受けてください。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。



安全使用上の注意



- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。

保管…直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密栓して保管してください。